

好きなものを形に。

傘に落ちる雨音、窓をたたたる音。  
私の好きな「雨」をイメージして制作しました。これからも自分の好きなものをモチーフに、音や風など形のないものも作品として残していきたいです。  
高校に入学してはじめて出品した公募展で佐世保美術協会賞を受賞しました。



佐世保美術展 佐世保美術協会賞  
題名「しずく」

ここに注目!

# “町民の声”

— 事業所編 —

## はさみ

No.163 令和5年8月号

# 議会だより

今月の  
はさみの人

まつなが なお  
**松永 奈央さん**  
波佐見高校 美術・工芸科1年



# 議 長 報 告

波佐見町議会  
議長 百武 辰美

日頃より、町議会の活動にご理解、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。  
令和2年の議会改選より3年の月日が経過しようとしています。  
コロナウィルス感染症拡大の影響を受けて、行動制限がかかった中の議会活動でありましたが、できる事を実行してまいりました。  
まだまだ、町民の皆さまのご期待に十分応えていない状況ですが、残された約1年を「開かれた議会」になるように精進してまいります。  
以下は、中間的な報告としてこれまで取り組んだ主な事項です。

## ①議会タブレットの導入

行政側と同時導入で、ペーパーレス化や議会運営の効率化を図りました。

## ②波佐見町議会基本条例・議会議員政治倫理条例の制定

議会で行なう事項を明文化し、併せて議員として責務を明確にしました。

## ③議会生中継の導入

これまで録画放送していた本議会をリアルタイムで放送し、町民の方が視聴しやすい環境を整えました。併せてYoutubeでの配信も行っています。

## ④議員定数・議員報酬の改定

令和2年の一般選挙ならびに昨年度の補欠選挙が無投票当選となったため、議員定数について協議を行なってきました。様々なご意見があることは承知をしておりますが、来年の一般選挙より定数を2名削減し12名としました。また、特別職報酬審議会の答申を踏まえ、議会議員の報酬改定を行いました。

以上がこれまで取り組んできた主な事項です。まだまだ目指す議会像にはとどいておりません。これからも、町民の福祉向上のため努力してまいります。  
皆さまの議会に対するご意見・ご要望をお聞かせください。

## 委員会 レポート

# 議会運営委員会

6月議会定例会では、10名の議員が町政に対し、それぞれの政治信条のもと活発に一般質問を行いました。

ケーブルテレビの放送などで議会の様子も配信されるようになり、町民皆さまも議会に対して関心を持たれるようになりました。

そのため、議会運営委員会としても、町民皆さまに町政についてわかりやすく論争するため、今回、議員全員が質問者に対するアドバイスシートを作成し、「良かったところ」、「うまくいっていないところ」、「改善点」などについて議員間でチェックする機会をもちました。

これからも、一般質問に対する勉強会などを行い議員一人ひとりの資質向上やまちづくりのため、より充実した政策論争ができるように努めたいと思います。

## <6月定例会における動き>

- ①5月22日(月)
    - ・提出予定議案、招集日、会期日程、会議録署名議員について
    - ・陳情書の取扱いについて
  - ②5月30日(火)
    - ・説明員の出席要求について
    - ・一般質問について(申し合わせ事項の確認等)
    - ・一般質問の内容審査(通告者全員分)
  - ③6月7日(水)
    - ・追加議事について
  - ④6月22日(木)
    - 令和5年第2回6月定例会の反省
      - ・反省事項の確認
      - ・ご意見・ご要望について(傍聴者より)
      - ・一般質問におけるアドバイスシートの確認
- ※6月定例会における本委員会の開催は4回です。  
また、定例会以外にも議会の運営に関わる事項についても随時、協議しています。

## 議案第38号「波佐見町空家等対策の推進に関する条例」について

この議案は、令和5年6月7日に町長から提出されたもので、同日付けで付託事件とされ、6月13日、総務文教委員会で審査した。

## (1) 制定の目的

この条例は、空家等の適切な管理を図るため、町及び所有者等の責務を明らかにするとともに、空家等対策の推進に関する特別法（平成26年法律第127号。以下「法」という。）に定めるもののほか、空家等に関する対策の推進について必要な事項を定めることにより、町民等の良好な生活環境の確保及び安全で安心なまちづくりの推進に寄与することを目的とする。

## (2) 審査のまとめ

条例(案)について、執行部から説明があり、これに対し委員から質問等があった。主な質疑、回答は次のとおり。

Q: 「法」は、平成26年に施行された。本町ではなぜ今なのか。

A: この「法」は、条例への委任事項はなく、基本的に本町ではこの「法」で実行できた。しかし、近年、空家が増加し、緊急安全措置を定めて解体、除却を進めるためにも条例化が必要と判断した。

Q: 以前、地域おこし協力隊が空家調査を行った。今後はどうするのか。

A: 再調査が必要。自治会へ照会し、報告を受け、必要に応じ職員で現地調査し更新する。

## (3) 採択の結果、全会一致で原案可決すべきものと決定した。

## 5月23日、嬉野市役所にて施設園芸団地「スマートアグリ宮ノ元」の視察研修を農業振興会の皆さんと一緒にを行いました。

波佐見町における農業の担い手不足や就業者の高齢化問題は大きな課題であり、早急に取り組む必要がある。今回はその問題に取り組むべく、先進地の嬉野市を視察した。

嬉野市においても担い手の減少及び高齢化が進行する中で、新たな就農者の確保・育成と農用地（5.1ha）を確保し基盤整備を行い、就農者が安心して定住できることを目的として施設園芸団地が整備されている。特に新規就農者が抱える、農地の確保、基盤整備、設備には多額の自己資金等が必要になることから地域としてしっかりとした受け皿が必要になった。そのために市と農業委員会、県、JA、農業公社等で構成する施設園芸プロジェクト推進会議を立ち上げ、検討が行われた。団地の整備事業費は2億5千万円で、国が55%、県15%、市が30%で入植者の負担金はない。主な栽培作物は「トマト、きゅうり、いちご」など。担当者による机上での事業説明後、現地での研修を行った。



# 新庁舎建設等調査特別委員会

本委員会は、4月10日、17日、25日、6月20日に調査を行った。  
 説明員 大橋庁舎建設推進室長・中村庁舎建設班係長・平尾主査  
 設計監理者・施工業者  
 議場家具納入・製造業者

《調査事項1》4月10日  
 進捗状況・議員控室等の配置変更・懸垂幕の位置決め・  
 議場家具等の選定・今後の工程について

《調査事項2》4月17日  
 進捗状況・什器等の選定・  
 今後のスケジュールについて

《調査事項3》4月25日  
 進捗状況・議員控室の什器配置計画・  
 今後の工程について  
 ■建設現場視察（委員会以外の議員も参加）

《調査事項4》6月20日  
 進捗状況・議会関係床等の仕様について

## 【今後の予定】

- 全体工程について・・・9月 完成、各種検査 ・ 10月 什器搬入  
 11月 電話設置、内覧会 ・ 12月 試運転、引越し、内覧会
- 新庁舎業務開始・・・令和6年1月



椅子比較



新庁舎全景

# 議会改革調査特別委員会

本委員会は、議会改革に向け様々な観点から見直し検討することを目的に設置された。  
 これまで18回の委員会を開き、令和5年6月7日の委員会において、当初の大きな目的であった「波佐見町議会政治倫理条例」及び「波佐見町議会基本条例」の整備制定が完了していることから、議会改革調査特別委員会は、令和5年6月15日をもって終了することとなった。

## 1 調査事項

- (1) 議員定数について
- (2) 議員報酬について
- (3) 議員のなり手不足問題について
- (4) 議会政治倫理条例について
- (5) 議会基本条例について
- (6) 議会報告会について

## 2 今後の取組

今後の、議会改革に関する調査事項については、議会運営委員会、または常任委員会（総務文教委員会・産業厚生委員会）において継続して調査することとした。

令和5年6月15日

議会改革報告書

議会改革調査特別委員会  
委員長 尾上 和孝

議会改革調査特別委員会最終報告書

標記について、波佐見町議会会議規則第86条の規定により、下記のとおり最終報告します。

**1. 委員名**

委員長 尾上 和孝 副委員長 田添 有喜  
 委員 北村 清美 脇坂 正孝 横山 聖代 城後 光 福田 勝也  
 岡村 運馬 岡村 真由美 澤田 昭明 濱本 秋人 前田 博司

**2. 調査事項検討経過の概要**

7日制定]  
 のであることを認識し、その担い手たる波佐見町議員の者の利益を損ねることのないよう必要な措置を確保し、もって公正で開かれた民主的な町

日制定]  
 代表制の下、議会及び波佐見町議会議員の責により、波佐見町民の負託に的確に応え、もつことを目的に制定した。

**3. 調査実施日**

・第1回委員会 令和3年6月15日	・第11回委員会 令和4年4月14日
・第2回委員会 令和3年7月16日	・第12回委員会 令和4年5月13日
・第3回委員会 令和3年8月17日	・第13回委員会 令和4年6月14日

# 議会広報調査特別委員会報告

## 広川町議会来町

5月16日(火)に福岡県広川町議会が行政調査に来町されました。調査の内容は、本町の「議会だより」についてです。

令和元年第34回町村議会広報全国コンクールで本町が“奨励賞(編集・デザイン部門)”を受賞したことで、作成について協議や意見交換を行いました。

### 広川町の紹介

- 1 人口 19,338人(令和5年4月1日現在)  
世帯数 8,124世帯
- 2 議員数 13人(男性 12人、女性 1人)
- 3 予算総額 約120億円(令和5年度分)
- 4 基幹産業 農業(いちご、ぶどう、梨、桃、茶、花卉)、  
久留米餅、竹細工等の伝統産業



### 主な調査内容

- 1 広報委員会の構成委員  
広川町：6名 波佐見町：6名  
※波佐見町は、議員経験の少ない議員から6人。広川町は、議員経験が長い議員2人が委員として所属されていた。
- 2 編集の方法  
一般質問について広川町は、各議員が責任を持って作成し、そのまま掲載している。本町は、広報委員が全てをチェックし校正作業を行い掲載している。
- 3 広報紙発行までの期間  
発行までの期間は、本町と同じく、定例会終了2か月後。



## 議員研修会報告

7月11日(火)に「令和5年度町村議会議員研修会」が下記の内容について、長崎市で行われました。

### <講演1> 議事機関としての質疑・質問のあり方について

講師：早稲田大学マニフェスト研究所ローカル・マネージャー

崇城大学非常勤講師 長内 紳悟 先生

### <講演2> 防災・減災・危機管理への対応について

講師：防災・危機管理アドバイザー 山村 武彦 先生

今回は、テレビ等で災害時にアドバイザーとして多く出演されています「山村武彦」先生のお話より、印象的な言葉の一部を紹介します。

- 防災は、起こる前に行うものである。
- 報道される雨量は、観測地のみのものである。自分が住んでいる所の状況をしっかりと把握することが大切である。
- 防災教育は幼児期から行うことが大切である。
- 災害時には、「ひるまず」「諦めず」「災害に呑まれない」「いのち優先」で初動のタイミングを失わないことが大切である。
- 「逃げる計画」ではなく「逃げなくてよい計画」を考えるべきである。
- 家庭と職場に命を守る「安全ゾーン」を設定することが大切である。
- 自分を守る「知識」と「知恵」が必要である。
- 「互近助力」(ごきんじょりよく)が防災には必要である。

以上

**補正予算** 議案第 39 号

**可決**

## 令和5年度波佐見町一般会計補正予算 (第1号)

補正額 1億4700万円の追加 補正後の予算総額 104億4700万円

歳入	国庫、県支出金	1億600万円
	繰入金	4100万円

歳出	※主なもの	
	特定生活支援給付金	3771万円
	保育施設等物価高騰対策副食費支援事業	588万円
	子育て世帯生活支援特別給付金	1077万円
	農業資材価格高騰対策緊急支援事業	507万円
	町燃料等高等対策支援金事業	6031万円
	学校施設改修実施設計	400万円
	総合文化会館空調設備改修	1330万円
	図書室空調設備改修	600万円

**条例改正** 議案第 38 号

**可決**

## 波佐見町空家等対策の推進に関する条例

空家等の適切な管理を図るため所有者や町の責務・緊急安全代行・対策協議会の設置についてを明記

**契約の締結** 議案第 50 号

**可決**

## 波佐見町防災行政無線再整備工事請負契約の締結について

一般競争入札 4億3,120万円(税込み) 日本無線株式会社 長崎支店(令和5年度~令和7年度) 役場親局1局、中継局1局、拡声子局37局(内建替え26局)、公民館局22曲(内建替え11局) 戸別受信機再送信、j-alert連携、防災メール機能、旧無線LAN柱撤去16か所など

**財産の取得** 議案第 51 号

**可決**

## 財産の取得について

随意契約(公募型プロポーザル) 3,232万円(税込み) コスモテック株式会社 新庁舎議場等会議システム(カメラ、マイク、操作卓、制御システムほか)

**財産の取得** 議案第 52 号

**可決**

## 財産の取得について

一般競争入札 1,595万円(税込み) 株式会社 長崎日調 学校給食センター真空冷却器等購入(1台)

## 令和4年度一般会計補正予算（第9号）…最終補正

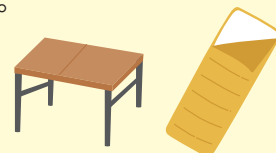
定例会の最終日、6月15日にも数多くの議案審議と報告がなされました。その内、議案第44～49号の6件は専決処分の承認を求めるものでしたが、活発な質疑が行われた議案第46号についてご紹介します。

**質問：**観光看板設置が不落となった理由と今後の予定は？

**回答：**デザインと構造に問題があった。他の看板と一緒に設置を再度検討する。

**質問：**キャンプ用備品の中身は。

**回答：**夏用寝袋18枚とアウトドアテーブルを購入した。



**質問：**農民具資料館の改修工事が断念されたが、今後の予定は。

**回答：**中二階の増設を予定していた。今後、寄贈品をどこに展示するか、検討する。

**質問：**減額補正の約7割が工事請負費。

12月補正で他の要望個所の工事費に充てるなど、有効活用できないか。

**回答：**無駄に留保している訳ではない。年度末までの事業費の確保は必要と考える。

**質問：**新幹線開通の関連事業の減額の内訳は。

**回答：**モニターツアーの消耗品費とPRチラシの委託料が県の補助対象でなかったため断念した。



**質問：**鴻ノ巣公園キャンプ場の管理委託先は。整備開始後3年が経過しているが、整備完了前にテントや寝袋等の備品を購入するのか。

**回答：**委託先は未定。地域創生事業の交付金を活用する事業なので、毎年、できることの費用を申請し、整備を進めている。



**質問：**「ほかパト中継器」とは。

**回答：**イノシシ捕獲用アンテナの中継機器を東小の屋上に新設した。



**質問：**町は以前、巨額の積み立てをすれば地方交付税が減らされると説明していた。

減額補正で出た余剰金を財政調整基金に積み立てているが、2億円を超える額は多過ぎないか。

**回答：**以前は特別交付税に影響する向きもあったが、他市町も基準財政額の20%まで積み立てているので、本町では8億円までなら大丈夫かと考える。

○議案第53、54号の「固定資産評価審査委員会委員の選任について」では宮川豊氏と高村誠治氏の選任に同意しました。

○議案第55～67号の「農業委員会委員の任命について」では山口泰氏を始め13名の任命に同意しました。

議会では町の課題と解決策について、ご意見をいただいています。今回は13事業所のご意見を伺いました。

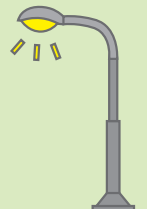
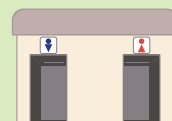
### 1. 近年の経営状況はどうか。

- 陶土などの値上げで製品の値上げをしてもらった。世界的な燃料や電気などの値上げがあり利益は減少しています。
- 人手不足。従業員を探しているが、夏暑く、冬場は寒い現在の職場環境では集まらない。また、賃金を上げ、時間短縮したいが現状では厳しい。  
従業員募集。週休2日、給料制だが難しい。
- 現場での無駄をはぶき、製品コストを下げる努力をしていますが限界です。
- アップダウンはあるが全体としては安定している。
- 近年の波佐見町ブームもあり、好調です。
- 売れる商品が構造的に難しいところがある。
- 生地製造（鋳込み）ですが、経営資金、設備資金等の借入返済が無く、何とか生活できている。
- 業態の機械化が困難なので効率が悪い。工賃も安すぎて企業として成り立たない。
- 現在の仕事の技術を残して行きたい。  
好きな仕事なので経済的には不満はあるが続けて行きたい。
- 利益の配分を全体が潤うようにしてもらいたい。  
下請け業者からの利益を吸い上げるのではなく、販売力をつけてほしい。
- 窯業界は底辺の人材育成に注力していただきたい。  
生活の安定のためにも収入の不安定はつらい。
- 売り上げは戻ってきている。しかし光熱費や原材料・資材、ガソリン代の高騰で利益は減少している。
- 新型コロナのため来店客が少ない。自動車業界は時短営業補助金や雇用調整金も申請できなかった。今後の営業のため設備投資をした。社員の採用ができない。退職金制度の拡充を図り社員を確保したい。
- 大型スーパーの開店により来店するお客が減少した。



### 2. 町政や議会へご意見、要望

- 観光客が多いのに公営のトイレが少ない。
- 社員を本町に移住させているが、もっと助成があってもいいと思う。
- 燃料費高騰対策支援などを継続してほしい。
- 夜、町が暗いので街灯を増やしてほしい。
- 害獣が多いので駆除の施策を進めてほしい。
- インボイス制度準備経費への助成金がほしい。
- 県内では地元企業への就業した人に助成金を出している所もある。採用した企業にも助成ができないか。陶器関係だけでなく町内企業への対策もお願いしたい。
- 定住奨励金で早期転売を防ぐため保証人等を条件に支援してほしい。
- 自治会加入問題で加入するような条件や対策をしてほしい。
- 消費喚起のためにプレミアム商品券の販売事業を実施してほしい。





## ＜議会広報調査特別委員会からのお知らせ＞

議会広報調査特別委員会では、定例会を受け、年4回「議会だより」を発行しています。議会の様子がよく分からないとの声もあり、広報委員が取材を行い、町民の方のご意見や要望を特集として掲載しています。

なお、ご協力をいただいています皆さまのご要望もあり、氏名等の公表は控えています。また、匿名でご意見等をお寄せいただくことがありますが、掲載はしておりません。ご意見等については、全議員で共有させていただいています。

今後も多くの町民の皆さまに取材をしていきたいと思えます。ご協力よろしくお願ひします。将来的には、モニター制の導入を考えています。



# 賛否表

○賛成 ●反対 ※議長は採決に加わりません。

		議席No.	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	審議の結果	
		議員名	前田博司	濱本秋人	澤田昭則	岡村真由美	田添有喜	岡村達馬	福田勝也	城後光	横山聖代	北村清美	脇坂正孝	尾上和孝			
6 月 定 例 会	補正予算	■令和5年度一般会計補正予算（第1号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
	専決処分	■波佐見町振興計画審議会条例の一部を改正する条例															承認
		■波佐見町税条例の一部を改正する条例															
		■令和4年度一般会計補正予算（第9号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		■令和4年度特別会計補正予算 国民健康保険（第4号）、後期高齢（第2号）、介護保険（第4号）															
	条例	■波佐見町空家等対策の推進に関する条例															可決
		■町長の専決処分手項の指定に関する条例の一部を改正する条例															
		■波佐見町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		■波佐見町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例															
	財産取得	■財産の取得について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決
契約	■波佐見町防災行政無線再整備工事請負契約の締結について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	可決	
選任	■波佐見町固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	
任命	■波佐見町農業委員会委員の任命について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	同意	

6月  
定例会

# 一般質問

各議員の顔写真横のQRコードを読み取るとそれぞれの  
一般質問の動画が見られます。

※は掲載項目です

令和3年農林災は

空き家対策は

町政と行政の  
連携は

町営住宅の  
建替えは

未来寮と泉寮の  
違いは

ページ	議員名	質問項目
11	岡村 達馬	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・波佐見陶器まつり</li> <li>※・令和3年農林災</li> <li>※・「こども家庭庁」</li> </ul>
12	田添 有喜	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・道路環境の整備</li> <li>※・波佐見町総合計画</li> <li>※・教育行政</li> </ul>
13	城後 光	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・波佐見陶器まつりの課題と対策</li> <li>※・子育て支援環境の改善</li> </ul>
14	横山 聖代	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・波佐見町選挙の投票率</li> <li>※・本が身近にある暮らし、行きたく なる図書館づくり</li> </ul>
15	濱本 秋人	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・空家対策</li> <li>※・波佐見ケーブルテレビの利用拡大</li> <li>※・西の原地区の駐車場</li> </ul>
16	北村 清美	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・波佐見町消防団と災害対策</li> <li>※・第6次波佐見町総合計画</li> </ul>
17	尾上 和孝	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・医療用ウィッグ購入の助成</li> <li>※・波佐見町消防団の運営と報酬</li> <li>※・波佐見町で計画中のキャンプ施設 の進捗</li> </ul>
	脇坂 正孝	<ul style="list-style-type: none"> <li>・佐世保市との連携事業</li> <li>※・副町長の選任</li> </ul>
	澤田 昭則	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・第6次波佐見町総合計画 前期基 本計画(第11次)</li> <li>※・波佐見陶器まつりについて</li> </ul>
	岡村真由美	<ul style="list-style-type: none"> <li>※・「不適切な保育」の防止</li> <li>※・波佐見高校の支援</li> <li>※・波佐見ケーブルテレビの加入促進</li> </ul>



岡村 達馬 議員

## イベントへの 駐車場の確保を

**町長**

関係者の協力を  
得て進めたい



**議員** 陶器まつりには24万人の来町者があった。多くの来町者で大渋滞を引き起こした。駐車場もいっぱい、今後の対策が必要だと思われるが。

**町長** 新たな駐車場を確保することは難しい。今後陶器まつり協会とも検討を進めて行きたい。

**議員** 連休の来訪者指数は九州、沖縄、山口県内の全市町村の中で2年連続トップ。この傾向を町としてどのように活かせるか考えるか。



車の流れが変わった

**町長**

波佐見焼のファンから波佐見町のファンへとリピーターとして増やしていきたい。

# 10人が登壇



陶器まつりの  
成果と課題は



総合運動公園の建設は  
進んでいるのか



副町長の選任は  
どうなっているのか



選挙の投票率は



町消防団の課題は

令和3年災の農林災害において未落札や未着手の箇所がある。

**議員** 農林災害復旧工事は査定後何年間で完成するのか。

**町長** 原則3年です。繰り越し等を入れて4年間で完成させる必要がある。入札辞退等に対する不落札、未着手への対策は。

**町長** 復旧工事なので、建設業者にお願ひし、実施したい。

「子ども家庭庁」が発足した。子どものための政策を

## つぶやき

陶器まつりへの車の流れが大幅に変わった。

今後、イベントやリピーターを増やすためにも駐車場整備は不可欠だ。

**議員** 新たに取り組める事業は。

**町長** あくまで国の枠組みが変わっただけ。子どもの成長支援や権利擁護を継続させる。

行方が、内閣府や厚生労働省の関連業務も移管された。



城後 光 議員



**町長**

初日が大雨になり、30日の来場者が最も

ているか。

**議員**

渋滞発生 の 要因 と 対策 について どう 考え

活 に 大 き な 影 響 が 出 た 。

4月30日陶器まつり2日目、町内が大渋滞し日常生活に大きな影響が出た。



子ども連れで賑わった会場

**教育長**

子どもや保護者、学校、地域からの意見や感想を整理しながら、成

の方針は。

**議員**

陶器まつり中に、町独自で休校が行われたことについて影響と今後

なった。

それらの課題について、教育委員会・学校主導ではなく、地域の方に率先して対応いただき、必要であれば対策を行なっていきたい。



総合運動公園整備の研究は

**教育長**

研究は進んでいない



田添 有喜 議員

**町長**

現在のところは考えていない。

**議員**

「沿道区域指定基準条

例」の制定は。

**町長**

所有者が高齢により伐採費用等も関係する。今後切つても切り離せない問題なので、考

**議員**

え方を整理する必要がある。

画はない。

対策についても具体的な計

**町長**

支障木に特化した点検は行っていない。

**議員**

町道等における支障木の点検と対策は。

安全・安心なまちづくりを考えた時、高齢化が進む中、様々な課題がある。

安全・安心なまちづくりを考えた時、高齢化が進む中、様々な課題がある。

経過する。進捗状況は。

「第10次基本計画に「総合運動公園整備の研究を行う」とあり、5年が

経過する。進捗状況は。

少子高齢化や人口減少は、まちづくりに大きな影響を与える。町の将来像について、まちづくり構想の具現化を図る必要がある。

少子高齢化や人口減少は、まちづくりに大きな影響を与える。町の将来像について、まちづくり構想の具現化を図る必要がある。



支障木の様子

地域移行には、多くの課題

設置については検討したい。中学校における部活動の

一度立ち上げると建設に進みがちなので、

一度立ち上げると建設に進みがちなので、

一度立ち上げると建設に進みがちなので、

一度立ち上げると建設に進みがちなので、

一度立ち上げると建設に進みがちなので、

一度立ち上げると建設に進みがちなので、

一度立ち上げると建設に進みがちなので、

一度立ち上げると建設に進みがちなので、



武雄市新野球場建設基本計画より

「会」を設置すべきでは。

まずは、「総合運動公園施設整備検討委員会」を設置すべきでは。

研究は進んでいない。

つぶやき

基本計画は、飾りではない。具体的な動きをすべきである。総合運動公園整備の研究が5年間進められていないことはとても残念だ。



費は不足すると考える。

現状の活動費で賄える。完全移行になると活動

休日だけの移行なら

誰もが参加できるための活動費の支援は。

解決が必要であるとの指摘がある。



横山 聖代 議員

図書館、もったいない事だらけ



教育長

十分検討し、充実を図っていききたい

選挙管理委員長 本町からは後援という形をとりたい。

議員 選挙に行くきつかけづくりのために、セ

選挙管理委員長 来年の町議会議員選挙から、増設するよ

議員 選挙投票率は、本町も低下の一途をたどっている。

教育長 シルバー人材センターや総合型スポーツクラブの利用も検討されて

議員 教育委員会が新庁舎に移転後、現執務室を図書館として拡充する考

教育長 本年度、中学3年生計画している。

議員 主権者教育の一環として、小学校高学年や中学生の議会傍聴を取



見たくなるようなテーマ展示 (伊万里市図書館)

議員 テーマ展示を増やし、知的好奇心・探求心をくすぐる図書館づくりをすべきでは。

教育長 低学年児童の食事及び安全確保について意見が多いのではないかと

議員 現時点での休校の影響にはどのようなものがあるか。

果と課題について対応を考えていく。

つぶやき 時間配分を間違え、早口で熱くなりすぎたと猛省。でも図書館、見直しましょう。ディープ波佐見7ページの3位にも図書館ってあるよ★



教育長 限られたスタッフとスペースで、よりよいものを作り上げていけるかが大きな課題だと自覚している。

陶器まつりの渋滞対策を

町長

ソフト面を検討したい

多くなった。また、前日の雨の影響により、甲辰園と東小学校の駐車場が利用不可となった。

今後、駐車場を増やすことは難しいため、渋滞状況を可視化するなど対策について、関係団体と協議を行いたい。

5月1日・2日は、地域・家庭の絆を深める日として町内の小中学校が休校と

陶器まつりは、購入メインからまつりを楽しむことにお客様の意識が変化している。町のファン獲得のために、対策を行なってほしい。



北村 清美 議員



**町長** 波佐見町消防団と災害対策は、本町の課題のひとつである。

**議員** 団員不足による運営の影響はないのか。また、今後の対処は。

**町長** ここ数年団員の減少が続いているが、実際に活動できる実人数になり、団員の士気が高まった。



避難所

**町長** リを活かすまちづくりがある。

**議員** この計画をどう進めていくのか。

**町長** 町民の連帯意識や自治意識を育むと同時に、地域づくりへの関心、自治会への加入促進・支援リーダーの育成確保に努めたい。



自治会長会の様子

## 空き家を町の貸家に



濱本 秋人 議員



**町長** 考えていない

**町長** 町内には約200戸の空き家がある。

**議員** リフォームして町の貸家にできないか。

**町長** 空き家が増加傾向であったことから、波佐見町空き家対策計画を策定し、空き家改修補助金や空き家バンク制度を設け、対策を講じている。空き家を町で所有し格安で貸すことは考えていない。

**議員** ケーブルテレビの利用拡大に加入工事金の助成は。

**町長** ケーブルテレビが届ける町の旬な情報や懐かしい映像は多くのファンに視聴されている。情報伝達の一つのツールとして貴重なサービス・メディアではあるが、民間のサービスに対して町が助成する考えは現状ではない。

**議員** 地域に根差し、町民から愛されているケーブルテレビの利用拡大に加入工事金を助成できないか。

**町長**

西の原地区は区画整理事業における波佐

**議員**

早期整備は。

西の原地区の駐車場は砂利等が多く、駐車中の車を傷つけるかもしれない。



西の原エリアの広場

つぶやき

観光客の拠点としての西の原エリアは土・日に多くの客で賑わう。早く整備されることを願う。



見中央線として整備中の街路用地等であり、駐車場ではない。整備までの間、駐車場として利用され、現状において舗装整備は実施できない。



尾上 和孝 議員

## ウィッグ購入 助成金は

町長

実施に向け前向きに検討する



議員

今年度中にできないか。

房も含め、助成を考えていきたい。

町長

ウィッグのほかに、補正用下着や人工乳房も含め、助成を考えていきたい。

議員

アピアランスケアを含め取り組めないか。

町長

実施に向けて前向きに検討したい。

議員

6年前にも質問したが今後の予定は。

医療用ウィッグをはじめとしたアピアランスケアが重要視されている。

## 「協働のまちづくり」は

町長

危機感を持って  
進める

今後、分団の運営状況が厳しい場合は支援策の追加や改善を検討していきたい。

議員

自衛消防隊の設置状況は。

町長

意義は認めるが、自発的な発足が望ましい。自治会長会などで機運醸成を図りたい。

議員

町指定避難所の設備等の整備状況と今後の対策は。

町長

自家発電機、下水処理施設、エアコンなどが課題で明確な計画はない。今後とも鋭意検討したい。

波佐見町総合計画の中に「協働による地域のつながり」

議員

今後、自治体定員も充足率65%になると聞くが町民と行政の連携はどう進めるべきか。

町長

職員の業務量はますます増大する。自治体DXを軌道に乗せて、住民サービスを図っていく中で協議を進めていきたい。

### アピアランスケアとは

アピアランス(外見)の変化に起因するがん患者の苦痛を軽減するケア。

単なる美容目的で行うものではなく、がん治療によって生じた外見の変化を補い、患者の苦痛を軽減するためのケア。

アピアランスケアを行うことは、患者が家族を含めた人間関係のなかで、その人らしい生活を送る手助けとなります。

町長

制度としては、今年度中に検討を進める。

消防団員の報酬については見直しがあったが、団長など役員の報酬は保留となっている。

議員

団長等の報酬をあげることはできないか。

町長

報酬改定も視野に入れ、調査を行いたい。

議員

分団への補助金を含めた今後の考えは。

町長

分団の運営状況を見て、支援策の追加や改善を検討したい。

議員

キャンプ場整備の進捗状況は。

鴻ノ巣公園にキャンプ場の計画はあるが遅れて進んでいない。

つばやき

生え抜きの新企画情報課長の活躍

をより一層期待しております。

町長

令和3年にテントと駐車場工事や電気配線工事を実施している。今後は管理棟の整備、トイレの改修、管理運営方法などを協議し、キャンプ場設置に関する条例を上程する。

ガンは待ってくれない。一日でも早く取り組んでもらいたい。

つばやき





澤田 昭則 議員



**議員** 第6次波佐見町総合計画において本年度から前期基本計画が策定された。

**議員** やきもの公園の芝生広場を有効活用するため、陶器まつりなどのイベントに利用できる屋根付きの多目的広場に整備できないか。

**町長** この公園は都市公園として一連の目的で整備された。屋外博物館をイメージしており、維持管理など多額な費用がかかり新たな整備は厳しい。

**議員** 町営住宅小石原団地の計画的な建替えは、建替えの方向で、入居者の意見を伺いたい。

**議員** 西九州新幹線の利用で通勤・通学の定期購入において武雄市は一か月上限3万円、嬉野市は2万円等の補助事業があるが本町も何らかの助成はできないか。

**町長** 事業効果が高いか、今後研究したい。

**議員** まつりの大盛況で交通渋滞など大きな影響がでた。

**議員** 総合文化会館などを駐車場に活用できないか。

**町長** 体育センター駐車場の活用も含め陶器まつり協会と協議を進めたい。

## 副町長の選任時期は



脇坂 正孝 議員



**町長** 可能な限り早い時期に

**議員** 町長就任以来9か月を迎えた。しかし、まだ副町長は不在である。

**議員** 副町長不在による町政への影響はないか。

**町長** 年度末、年度始めにおいては、各種団体、各種組合からの総会等の案内が多く、町長が出席できない場合は、担当課長が代理出席となり不都合を感じた。

**議員** 職員と町長の間にある職として、副町長の存在は重要であると思うが。

**町長** 朝礼や職員の会合の中で、職員の悩みなど

**議員** どは課長や町長に相談するよう、伝えている。

**議員** 決裁に遅延はないか。

**町長** 若干の遅延はあるがそうならぬよう、努めている。

**議員** 軽微な事案は副町長が専決や代決をし、町長は重要案件、対外的なことに時間を割くべきと思うがどうか。

**町長** その通りである。事務の遅滞は町政の滞りに繋がり、町民福祉の向上にも影響が出る。遅滞なく事務を進めるためにも一日も早く、選任したい。



不在が続く副町長室

**議員** 選任が遅れている理由は。

**町長** 私が望む適任者として、ベストな人選を行いたいので、現在まで決定に至っていない。

**つぶやき** 本町の規模からしても、副町長はぜひ必要。一日も早い選任を望む。

**議員** 選任時期はいつ頃か。

**町長** 町政がスムーズに目指すべき方向に行くよう、可能な限り早い時期に提案すべく努力する。





岡村真由美 議員

## 子育て相談専用 窓口の表示は



町長

検討している

**議員** 全国の自治体と保育施設を対象に行われた実態調査の結果が公表された。

**議員** 保育士や保護者向けの相談窓口を設置しているか。

**町長** 相談は受け付けているが、窓口は表示していない。表示の方向で検討している。

**議員** 昨年からの指導監査に同行していると聞く。誰がどんな内容を見ているか。

**町長** 一園当たり半日、担当者が行き、主に書類の監査を行っている。

波佐見高校野球部「泉寮」でも多くの生徒が生活

## やきもの公園芝生広場の 再整備は

町長

多額の費用で  
厳しい



やきもの公園芝生広場



町営住宅小石原団地

**議員** しているが、近隣住民ですら状況を知らされていない。

**町長** 「未来寮」と「泉寮」の違いは。町との関わりは。

「未来寮」は、町が取得した土地建物を

「泉寮」の食堂

**議員** 2年連続で執行された「学生等臨時応援商品券支給事業」の本年度の計画は。

**教育長** バイトなどもコロナ前に戻っている状況なので実施する予定はない。

本町はGWの来訪者数を示す「おでかけ指数」2年連続九州トップとなり陶器

無償で貸し付けているNPOが運営している。町はスタッフの人件費を支援している。「泉寮」は、民間団体が買い上げた建物を改修し運営している。町は関わっていない。

**議員** 町の補助で野々川郷では全世帯がケーブルテレビに加入したが、その後2年間加入件数は伸びていない。

**議員** 4月の自治会長会の資料には設置補助が明記されているが、具体的に説明を行ったのか。

**町長** 「地域活性化事業」全般の説明のみで、個別には説明していない。

「子ども・子育て」単独の課があってもいいのでは。町にはもっと子育てに積極的に関わってもらいたい。

つぶやき

町長

周知する。

**議員** はさみチャンネルにもdボタンがあり、町や各自治会の情報も文字で見ることが出来る。自治会長で活用を促してほしいが。

やきもの公園はデザイン検討委員会の計画でイメージされているが、年々、陶器まつり来場者も増加傾向。再整備を願う。

つぶやき



# 傍聴者の声

6月定例会には延べ37人の傍聴者がありました。いただいたご意見を紹介します。

**傍聴者の声①**…傍聴者休憩室のテレビモニターが7分間音声が出なかった。準備態勢ができていない。

**傍聴者の声②**…インボイス制度は3月定例会で不採択になりました。議員の皆さんはインボイスについて十分に理解されているのでしょうか？地元国会議員もインボイス制度の即時廃止を掲げていますし、訴えています。全国ではインボイス制度実施廃止・採択された自治体は166。県内では佐々町です。(60代)

**傍聴者の声③**…議員の一般質問で自治会長会議は素晴らしいとのことでしたが、以前はどうだったのでしょうか？住民の声が町に通っていない感じがする。町は自治会の方へ仕事を押し付けていると思います。また、地元議員がいなくなったらなおさら住民サービスが減り、住民の声が町に通りにくくなると思います。議員定数12では少ないと思います。(60代)

## 「議会だより」発行までの流れ

今回は、町民の方から発行を早めることはできないかなどのご意見をいただきましたので、「議会だより」の発行までの流れを紹介します。

<例：「議会だより」163号の場合>

### 1 第1回広報委員会

令和5年6月15日開催

定例会終了後直ちに委員会を開催し、広報紙の内容の検討と役割分担を行う。

### 2 第2回広報委員会

令和5年6月21日開催

定例会終了後、一般質問を行った議員が広報紙用の原稿を提出。登壇した議員の原稿の校正作業を行う。

### 3 第3回広報委員会

令和5年7月10日開催

定例会での審議事項や付託事件、委員会報告等に原稿を提出。その原稿について、校正やレイアウト等を行う。

### 4 第4回広報委員会

令和5年7月24日開催

掲載内容について、印刷業者から原稿が届く。ページごとに再校正を行い、原稿の最終チェックを行う。

### 5 第5回広報委員会

令和5年7月31日開催

印刷業者を交え、最終チェックを行い、業者へ発注する。

### 6 各自治会へ配布

令和5年8月14日配布予定

「議会だより」の発行は、各自治会の協力により、定例自治会長会の折に発行・配布している。

このことにより、「議会だより」の配布が定例会の2か月後となっています。

議会広報調査特別委員会としては、一日も早く町民の皆さまにお届けできるように検討を進めています。

また、議会や町政に対するご意見や要望等を委員会で取材を行い、議会の「見える化」に努めています。

現状では、発行日を早めるにはいくつかの課題があり、今後調整を行うことにしています。発行を早めるためには、自治会の協力も必要となってくるので今後検討していきます。

次回定例会は9月5日から9月28日までを予定しています。

## 編集後記

猛暑日が続いていますが、いかがお過ごしでしょうか。

まもなく新庁舎が完成し開庁に向けて準備されます。

その中で、議会広報紙は一般的な質問等も議会の見える化・町民の声(個人・事業者・各種団体等)などにより注目していただけるよう改善努力に取り組んでいきます。

今後も町民の方に議会の傍聴や動画配信の視聴などしていただきたいと思っております。今後も取材活動へのご協力をよろしくお願ひします。(澤田 昭則)

## 議会広報調査特別委員会

### 委員長

田添 有喜

副委員長

澤田 昭則

委員

岡村 達馬

岡村 真由美

濱本 秋人

前田 博司

### 発行責任者

議長 百武 辰美

